

**2019年度
(令和元年度)**

**柏市
町会・自治会・区
活動事例集**

柏市地域支援課

柏市地域協働を考える会

はじめに

1. 作成趣旨

この事例集は、柏市内の町会等（町会、自治会、区）の積極的な取り組みを広く紹介するもので、5冊目になります。

地域活動にあっては、困り事など多くの課題があります。その一方、課題の解決に一生懸命取り組んでいる町会等もあり、この度、課題解決のヒントを得るために、市内の町会等を取材し、事例集としてまとめました。

特に今回は、集合住宅（分譲、公営団地）の町会等や管理組合、また多くの集合住宅が地域内に在る町会を取材し、発足の背景や活動内容、多くの集合住宅が混在する町会の運営について取材を行いました。

この事例集を手にとって下さった方が、御自身の集合住宅の町会等設立や運営について、他地域の取り組みを知り、今後の地域活動に活かしていただければ幸いです。

2. 協働事業紹介

現在、柏市地域協働を考える会と柏市地域支援課は、協働で地縁組織のあり方を模索しており、この事例集はその一環として、取材と編集を行いました。

事例集の他、町会等情報交換会の開催などを、協働で開催し6年目となりました。町会等情報交換会は11回目を開催することができました。

3. 柏市地域協働を考える会の紹介

本会は、柏市地域支援課と協働し、町会や自治会、区等の困りごとや課題について、共に考え、これを自ら解決することを目的に、2014年に発足した公益活動団体です。柏市と町会等の地域団体の協働促進に役立てることを目指し、中間支援を行っています。

是非、ホームページをご覧ください。

柏市 考える会

検索

目次

1. 町会等の加入率の実態	… P.	3
2. 町会等運営の課題	… P.	4
3. 課題解決に向けて		
1) 町会等未設立の集合住宅の加入促進	… P.	5
2) 既存の町会等の加入促進	… P.	6
4. 特徴ある活動事例		
1) 集合住宅の組織運営	… P.	7
2) 集合住宅の防災防犯活動	… P.	14
3) 集合住宅の地域福祉活動	… P.	17
4) 集合住宅の環境美化活動	… P.	20
5. アルバム	… P.	21
6. 資料編	… P.	25
7. 町会等情報交換会、取材活動の紹介	… P.	26
8. インタビューを終えて	… P.	27



1. 町会等の加入率の実態

柏市の町会、自治会、区（以降、町会等と記載します）の加入率は年々下がっており、住人同士のつながりが希薄となり、地域コミュニティの衰退が続いています。2019年度の加入率は約66%となり、市内の1/3の世帯（約6万4千世帯）が町会等に加入していないのが実態です。

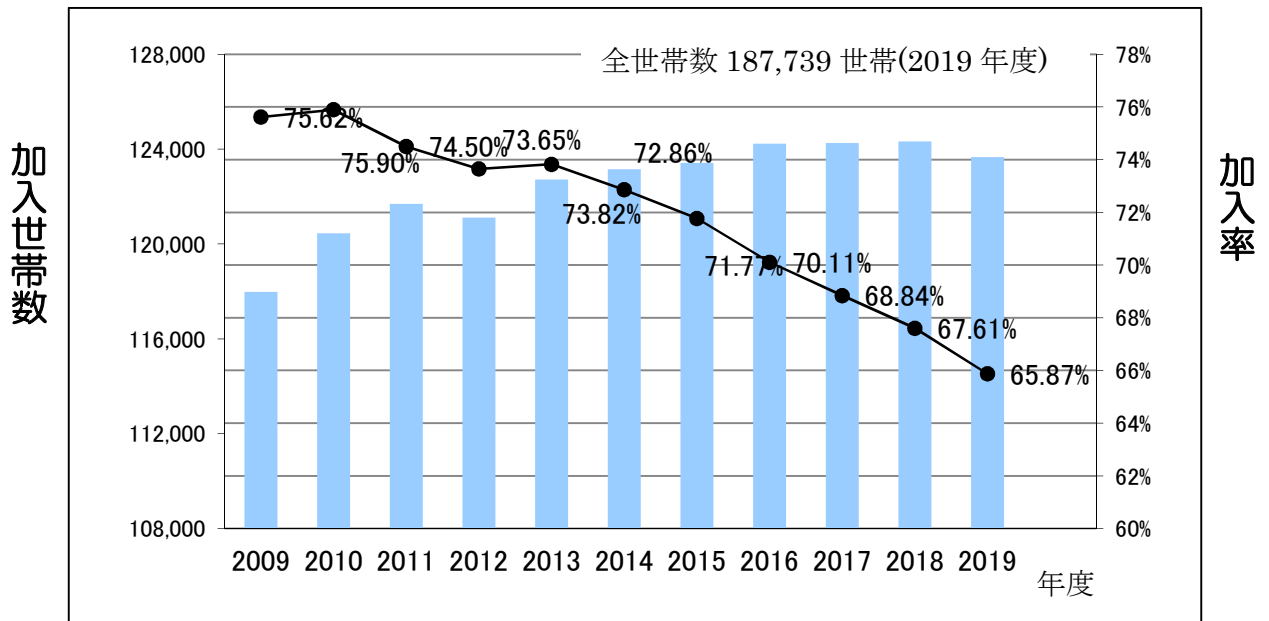


図1. 柏市の町会、自治会、区の加入率推移

この10年間の全世帯数の年間増加率2.0%に対し、町会等加入世帯数の年間増加率は0.5%でほぼ横ばいです。その結果、町会等加入率は年間1.0%ずつ減少しています。また、加入世帯数の前年度からの増減数推移は、明らかに増加から減少に移行しています。

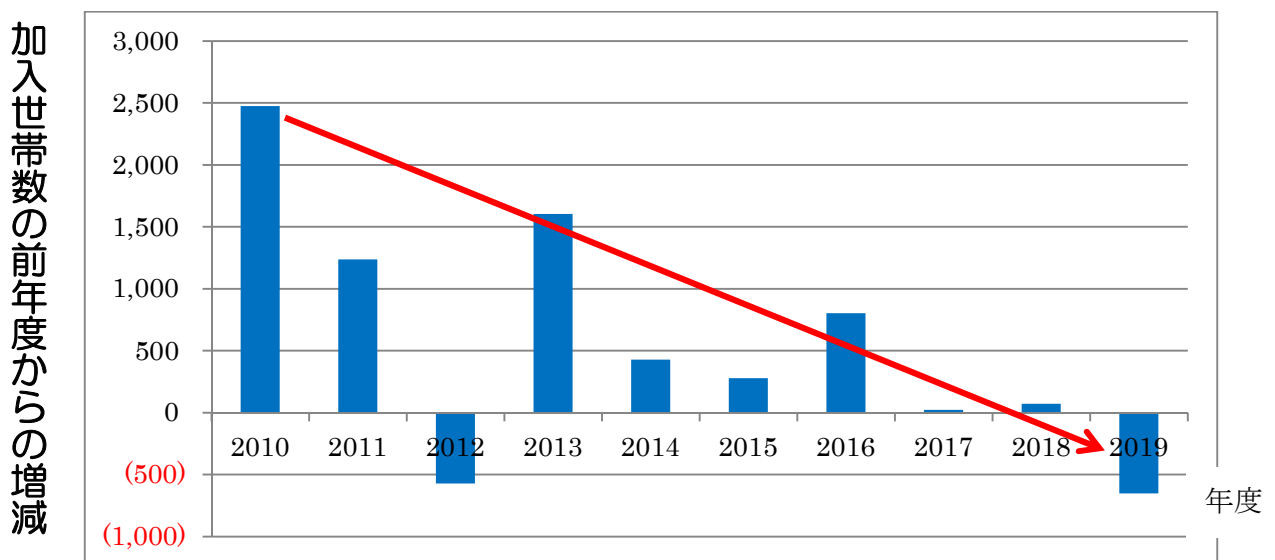


図2. 柏市の町会、自治会、区の加入世帯数の前年度からの増減推移

柏市全体の町会等加入率が下がり続けるのは、町会等に未加入の集合住宅の増加と、どこの町会等にも属さない（どこの町会等か分からない）集合住宅や開発地域にある世帯（町会等不認知世帯）の増加であると予想されます。尚、不認知世帯を除いた平均加入率は 83.3%（推定）です。

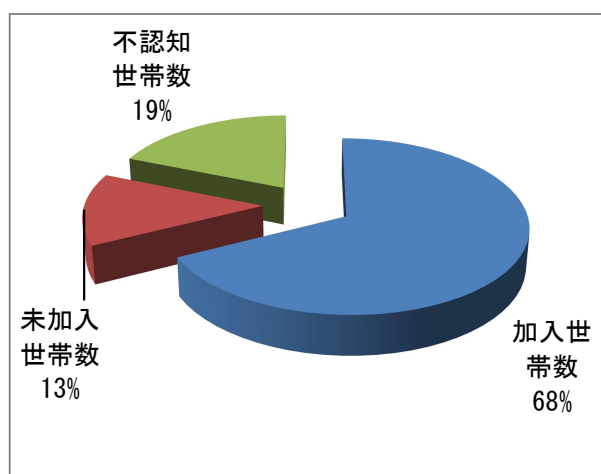


図3. 町会等加入率（推定）

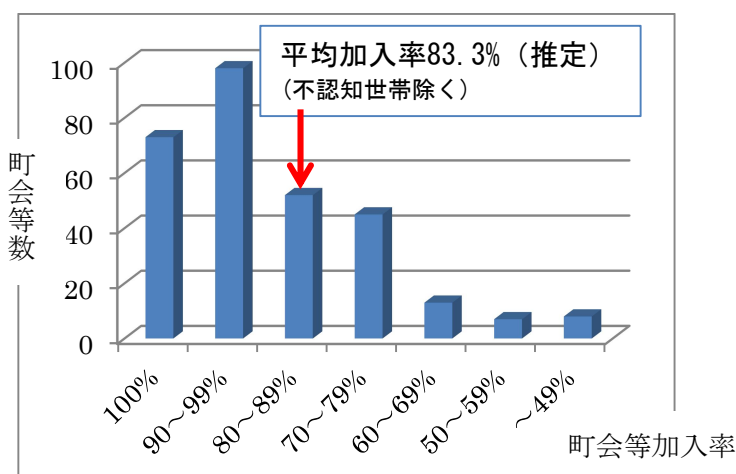


図4. 町会等加入率分布（不認知世帯除く）

2. 町会等運営の課題

- 1) 町会等加入率は、戸建て住居世帯は非常に高い加入率（90%以上）である一方、集合住宅（特に賃貸住宅）住居世帯の加入率は低い値を示しています。各町会等の加入促進努力や柏市と宅建協会との協定締結により、集合住宅は管理会社やオーナーが一括加入するところも増えており、加入者は増えるものと思われます。しかしながらそれ以上に、どこの町会等にも所属していない、どこの町会の地域に所属しているのかも分からない集合住宅や開発地域が増えてきていると推測されます。
- 2) 柏市の大型集合住宅（分譲、賃貸）を調査した結果、10階建て以上 124 物件中、自治会未設立もしくは近隣の町会等に未加入は 55 物件（44%、5346 戸）でした。また 6 階建て以上は約 300 物件あり、自治会未設立もしくは未加入物件は更に多いと予想されます。集合住宅の自治会設立促進もしくは近隣町会等への加入促進が急がれます。
- 3) 集合住宅が新たにできる地元町会は、加入世帯数が増えることで歓迎する一方、元々少ない世帯数の町会では急激に世帯数が増えることへの戸惑いが見られました。セキュリティが強化された集合住宅では顔を合わせる機会が少なく住人を知ることが困難であることから、全世帯一括加入を条件にしている町会や、加入を断る町会も少なくありません。地元町会に加入できず、また集合住宅内で自治会設立に二の足を踏むことも多く、どこの町会等にも所属しない世帯が増えていきます。

4) 集合住宅に限らず、全市的に世帯数は増えているにも関わらず、町会等加入世帯数が増えないもしくは減少するところが多く、各町会等による加入促進と退会抑制を更に進める必要があります。

3. 課題解決に向けて

1) 町会等未設立の集合住宅の加入促進

集合住宅の自治会設立や近隣町会加入を促進するために、すでに自治会を設立している集合住宅および集合住宅が多くある町会等に「何故、自治会を設立するのか（設立理由）」や「具体的にどのような活動をするのか」「町会等と集合住宅とどのような関係なのか」を集中的に取材し、以下にまとめました。本内容を、自治会が無いもしくはこれから自治会を設立しようとしている集合住宅へ情報提供し、加入促進を図る必要があります。

【集合住宅の自治会設立の理由】

- ①入居者が「コミュニティ活動（特に防災活動や子育て世代・高齢者への支援）」の必要性を感じたから。
- ②管理組規約に「地域コミュニティ」に関する条項があるから。
- ③柏市からの補助金獲得や集会所分の固定資産税減税があるから。

【集合住宅の自治会活動】

- ①防災活動、福祉活動(お祭り、サロン開設、クリスマス行事等)、サークル支援など、各自治会が工夫をこらして実施しています。またふるさと協議会主催の防災訓練へは積極的に参加しています。
一方、ごみ集積所管理やクレーム処理は管理会社が行っており、自治会運営のし易さがあります。
- ②柏市の補助金支給や災害時の近隣地域との連携に限って活動しているところもあります。
各自治会の具体的な活動内容は、「4. 特徴ある活動事例」を参照下さい。

【管理組合との関係】

- ①独立した自治会運営は 70%、管理組合の中での自治会運営は 20%、管理組合が自治会運営を兼務する 10%でした。

【設立に向けた活動】

- ①築3年以内に自治会が設立されている集合住宅が多くありました。
- ②入居者の有志により自治会が設立された集合住宅があります。
- ③近隣の町会等より加入案内やアドバイスがあり、自治会を設立する経緯を辿ることがあります。

【自治会を設立して良かった事】

- ①集合住宅の入居者や近隣住民とのつながりが出来て、安心して生活できます。
- ②多くの共有部分があるマンションこそ、戸建以上にコミュニティが必要であることを再認識できました。

【自治会活動の課題】

- ①入居者の高齢化、若い役員の時間的負担が大きいこと。
- ②子ども会の存続も危ぶまれており、戸建ての多い地域の課題との差異は大きくありません。

2) 既存の町会等の加入促進

各町会等の地域内にも、未加入の集合住宅や新規開発地域が増えていることが予想されます。再度、各町会等の未加入世帯を調査し、加入促進を図る必要があります。以下の加入促進に工夫をして加入世帯数を増やしている町会等が多くありますので、ご参考にして下さい。

また、各町会等の具体的な施策については、平成 27～30 年度の活動事例集をご参考にして下さい。

【新たな集合住宅（分譲）ができた際の対応】

- ①開発業者や管理会社、管理組合から、町会加入の相談があった際には、班長や組長等を置くこと等を条件に加入を実現しています。
- ②増える世帯数が大きく加入が難しい場合や「集合住宅全世帯加入」を条件とする場合は、柏市地域支援課に必ずご連絡下さい。

【集合住宅（賃貸）への対応】

- ①集合住宅の町会等加入の扱いを明確にし、オーナーもしくは管理会社との連携を図り、棟単位での加入も一案としています。
- ②戸建て会員と加入条件（会費、役回りなど）を変えています。

【戸建て住宅への対応】

- ①町会等会員へ、積極的に活動方針や事業内容、会計の報告を、会合や回覧、広報紙などを利用し、理解を促す機会を増やしています。
- ②転入者へ、町会等のパンフレットや加入案内を手渡し、加入を促しています。
- ③高齢を理由に退会する人へは、会費減額や役割（班長や行事の手伝い等）免除を行っています。

4. 特徴ある活動事例（2019年度（令和元年度）取材分） 各町会等の施策については、平成27～30年度の活動事例集も合わせてご活用下さい。柏市役所および柏市地域協働を考える会のホームページよりご覧頂けます。

○柏市地域支援課

以下もしくは右図をご参照下さい。

→ <http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/053000/souronjyohokoukankai.html>



○柏市地域協働を考える会

以下もしくは右図をご参照下さい。

→ <http://www.kyodoukai.jp/operation/case/>



1) 集合住宅の組織運営（管理組合との関連、役員確保等）

①ライオンズステージ常盤平自治会の活動事例紹介

【自治会概要】

1. 地域 : 南部地域
2. 世帯数 : 330世帯（令和元年4月）
3. 自治会設立 : 1998年

- 1) 自治会は、管理組合の活動の一部（自治会部）として行っている。自治会部に、副管理組合長と自治会長がいる。
- 2) 役員の決め方は輪番であり、管理組合の理事30人のうち15人ずつ改選（2年任期）される。理事長、副理事長は理事の協議で決める。10世帯に1人の割合でブロック長を配して（フロア毎）、回覧等の情報伝達の仕組みを持っている。30人の理事から10人の理事と会員の有志が自治会活動を行っている。
- 3) 引継ぎは15人ずつの半数改選のシステムになっているので万全である。



②デュリエ江戸川台自治会の活動事例紹介

【自治会概要】

1. 地域 : 西原地域
2. 世帯数 : 119世帯 (令和元年4月)
3. 自治会設立 : 2009年

- 1) 自治会と管理組合は、それぞれ独立して活動し、役員の兼任なし (自治会規定に条項有)。
- 2) 自治会役員は8名で、運営の負担軽減と継続性を担保するため、毎年半数改選としている。役員の決め方は輪番制で、役職は役員会にて互選。すでに数年後まで「役員選出輪番表」が出来ている。任期は原則2期2年。

③柏グリーンハイツ自治会の活動事例紹介

【自治会概要】

1. 地域 : 柏中央地域
2. 世帯数 : 132世帯 (令和元年4月)
3. 自治会設立 : 1977年

- 1) 管理組合は資産管理、自治会はコミュニティ活動 (防犯・防災、環境、総務、広報) と分け、独立して活動。
- 2) 役員の決め方は、階段役員 (輪番、1年任期) で協議して互選によって選出している。役員の任期も1年。

④エステート荒工山自治会の活動事例紹介

【自治会概要】

1. 地域 : 柏中央地域
2. 世帯数 : 67世帯 (令和元年4月)
3. 自治会設立 : 1960年

- 1) UR都市機構 ((独)都市再生機構、以降URと表記します) が管理している賃貸住宅であり、自治会を通して居住者の意見を伝えている。URと自治会との連絡員がいる。
- 2) 現在の役員は、会長1名、副会長1名 (会計兼務)、書記1名。任期は1年で立候補制であるが、現役員が継続している。引継ぎは、各役員がやるべき事を文章にして行っている。

⑤サルビア会の活動事例紹介

【自治会概要】

1. 地域 : 豊四季台地域
2. 世帯数 : 176世帯（令和元年4月）
3. 自治会設立 : 1978年

- 1) 入居当初に自治会（サルビア会）ができて、その後に管理組合が発足し、各々独立して活動している。新規転入者への自治会加入の勧誘は住み込みの管理人が行っている。
- 2) 役員は8名で推薦制でロコミが中心。任期は2年で4年まで。各階にフロア委員（班長）があり、任期は1年。サルビア会役員終了後に管理組合役員になったり、その逆もある。

⑥大津ヶ丘第一住宅管理組合（町内会）の活動事例紹介

【町会概要】

1. 地域 : 風早北部地域
2. 世帯数 : 230世帯（令和元年4月）
3. 町会設立 : 1981年

- 1) 当初、管理組合の一部門として活動を開始。数年前に管理組合から町内会部分を分離し、独立した組織とした。管理組合から町内会事業の委託を受けている。管理組合の窓口業務はURが受けており、地域清掃もURが担っている。
- 2) 町内会の役員は48名であり、活動は平均20名前後で行っている。役員の決め方は特に決めておらず、適任者が就任している。役員は、管理組合の理事会長が委嘱する形式を取っている。任期は無い。青年部には若い現役世代があり、主に行事の時に参加してくれる。

⑦柏市若柴町会の活動事例紹介

【町会概要】

1. 地域 : 田中地域
2. 世帯数 : 542世帯（令和元年4月）
3. 町会設立 : 1961年

- 1) 宅地開発が進行中で古くから住む世帯と、新たに転居してきた世帯が混在する地域で、集合住宅も多い。戸建て世帯はほぼ100%の加入であるが、集合住宅（アパート）は70～80%程度の加入率と思われる。

- 2) 班長（任期1年）やブロック長（任期2年）は輪番であり、班長はローテーション表が用意されている。ブロック長は各ブロックで順繰りに決まっている。いつ役回りが来るのか事前に分かっているため特に問題は出ていない。役員（任期：一期2年で3期まで）は、ブロック長経験者から引き抜いているが、承諾を得るのに苦労している。
- 3) 集合住宅のうち大規模マンションは、居住者全世帯が加入を条件としているため、現在は加入していない。アパートで加入しているところは、町会費は管理会社より支払われているが、個人アパートは加入していない。

⑧サンパセオ新柏アネックス管理組合の活動事例紹介

【組合概要】

1. 地域 : 増尾地域
2. 世帯数 : 87世帯（令和元年4月）
3. 組合設立 : 1997年

- 1) 自治会は無く、全世帯が管理組合に加入。管理組規約には、業務として「地域コミュニティにも配慮したコミュニティ形成」の項目があり、社会福祉協議会に加入し、負担金を払っている。
- 2) 管理組合は、災害発生時の連絡を取るためと助成金（行政連絡業務交付金、自主防災組織補助金、資源回収運動報償金）を得ることができることから市へ登録した。
- 3) 地域貢献をしたいと考えていた理事長経験者がリードし、有志による自主的な「互助会」が設立されている。
- 4) 理事は順番で就任することが決まっている。但し、高齢や家庭の事情により就任できない世帯は免除している。総会で理事6名が決まり、その理事の中での役割（理事長、副理事長、会計、理事、監査）は理事会にて互選で決める。任期は1年で全員が交代。引継ぎは、総会や理事会の議事録や書類は全て揃っており、管理人室に保管されているために、いつでも確認することができる。



⑨シティプラス柏自治会の活動事例紹介

【自治会概要】

1. 地域 : 西原地域
2. 世帯数 : 240世帯 (令和元年4月)
3. 自治会設立 : 1989年

- 1) 自治会と管理組合は、それぞれ独立して活動。ソフトボールサークルの人が中心となって自治会を設立した。
- 2) 自治会役員は、毎年階段毎に決まる班長の中から会長及び役員を互選。初めに会長を決めるが、現会長がやれそうな人を積極的に推すことが多い。役員数は21名で、任期は1年(再任は無し)。引継ぎは資料にて行い、後は前任者や経験者に必要に応じ相談する。

⑩ソフィア柏町会の活動事例紹介

【町会概要】

1. 地域 : 柏中央地域
2. 世帯数 : 170世帯 (令和元年4月)
3. 町会設立 : 1998年

- 1) 管理組合と町会と一体化して運営している(管理組合の理事と町会役員を兼務)。
- 2) 管理組合、町会の両方ともに役員任期は1年で再任無し。次期の役員は部屋の順番で決まっており、その中で役職を決めている。

⑪ビューパレー南柏自治会の活動事例紹介

【自治会概要】

1. 地域 : 酒井根地域
2. 世帯数 : 87世帯 (令和元年4月)
3. 自治会設立 : 1991年

- 1) 自治会と管理組合は、それぞれ独立して活動。
- 2) 自治会役員はフロア単位の8名で構成され、各階毎の輪番制で決まる。別に、健康推進員、文化体育部、防犯指導員がいる。

⑫柏の葉キャンパス二番街町会の活動事例紹介

【町会概要】

1. 地域 : 柏の葉地域
2. 世帯数 : 892世帯（令和元年4月）
3. 町会設立 : 2014年

- 1) 管理組合の中の一部門として町会がある。管理組合役員と町会役員は兼務し一体運営している。
- 2) 管理組合役員21名の中に、施設、会計、修繕部門と同列で、町会部門として町会長と副会長が位置づけされている。役割は柏市や近隣諸団体（町会、学校、まちづくり協議会等）連携、二番街まつりや田中みこし祭り実施、防災活動となっている。
- 3) 管理組合役員は輪番制で、任期は1年。役員を2年継続すれば、その後の管理組合役員は免除される。役職は互選となっている。

⑬北柏ライフタウン松葉町五丁目第二町会の活動事例紹介

【町会概要】

1. 地域 : 松葉地域
2. 世帯数 : 205世帯（令和元年4月）
3. 町会設立 : 1984年

- 1) 町会と管理組合は、組織上は独立しているが、役員は兼務し、事業内容で分けている。
- 2) 役員の定員は20人（管理組合兼務）プラス賃貸住人から1人を選出。選出方法は立候補を募るが無ければ抽選となる。棟ごとで選ぶ階段委員は、クジ引きとなることもある。

⑭コープタウン北柏自治会の活動事例紹介

【自治会概要】

1. 地域 : 松葉地域
2. 世帯数 : 84世帯（令和元年4月）
3. 自治会設立 : 1983年

- 1) 町会と管理組合は、組織上は独立しており、管理組合は財産管理、修繕、決算のみに関与し、自治会は住民と地域との関わりを担っている。

- 2) 6つあるブロックから2人ずつ役員を出し、一人は管理組合、もう一人は自治会の役員となるルールで運営。自治会は役員6人が集まって会長、副会長などを決める。自治会役員は半分以上は女性である。役員任期は1年、ただし防災委員会は2年任期、再任もOKである。長期建築修繕担当の任期は特に決めていない。

⑮北柏ライフタウン松葉町一丁目第三団地管理組合の事例紹介

【組合概要】

1. 地域 : 松葉地域
2. 世帯数 : 99世帯（令和元年4月）
3. 組合設立 : 1986年

- 1) 管理組合が自治会も兼ねている。副理事長の1名が自治会担当になる。管理組合の理事20名のうち、自治会担当が3名。自治会の業務は、ふるさと協議会関係、K-Net関係、防災訓練及び支え合い活動を行っている。
- 2) 理事の決め方は輪番制で、原則理事の交代は半分ずつ行っている。任期は2年で、理事長も含め話し合いにより担当を決めている。

⑯グランビル松葉自治会の活動事例紹介

【自治会概要】

1. 地域 : 松葉地域
2. 世帯数 : 96世帯（令和元年4月）
3. 自治会設立 : 1993年

- 1) 自治会と管理組合は、それぞれ独立して活動。自治会は主に対外交渉、防災、コミュニケーションを目的としている。
- 2) 役員は8名、防災担当6名、兼務もあるので合計11名であり、役員の決め方は輪番。任期は、1年で全員交代。引継ぎは、役割毎に資料で引き継ぎをしている。
- 3) 広報誌(A4、1枚程度)を4回/年広報担当が作成し、全戸にポストイングで配布している。内容は4半期の予定や事業報告である。



2) 集合住宅の防災防犯活動

集合住宅は、震災時にも大きな被害が出ない様、耐震や免振構造になっているところが多く、宅内に居た方が安全であると言われていています。その一方、高層階では、階段での被害者や物資の移動が大きな負担となり、多くの人手が必要となります。また震災以外でも、昨年（2019年）10月に発生した台風19号の大雨の影響でタワーマンションが浸水し、地下に設置してあった電気設備が壊れ、エレベータや水道が停止したために住民に大きな支障が出たことが報道されました。

集合住宅だからこそ、平時から防災への関心を高め、非常時に住民同士が協力をし合う関係を構築しておくことが大切です。

【防災訓練】

- 1) 管理組合の防犯・防災部会が、消防署の協力で年1回の訓練を実施しており、60名ほどが参加している。また動ける人で実践訓練を行うよう「防災委員会」を立ち上げ、安否確認を行っている。実際の緊急時は管理人が対応する。（ライオンズステージ常盤平自治会、330世帯）
- 2) 今までは、ふるさと協議会主催の地域総合防災訓練に役員のみが参加していたが、今年から全員参加で避難訓練を行う予定。（デュリエ江戸川台自治会、119世帯）
- 3) 自治会として柏中央ふるさと協議会が主催する防災訓練に参加している。URとしては実施していない。（エステート荒工山自治会、67世帯）
- 4) 旭町消防署指導の下、訓練を実施。安否確認のオレンジ旗を通路側に出してもらい、内側の駐車場から確認している。高齢者を含めた参加促進のため、抽選券を配布。またK-Netシステムに登録している障がい者の方も、防災訓練に参加している。（サルビア会、176世帯）
- 5) 管理組合の一部門である防災会（自主防災組織）が、防災訓練（炊き出し、初期消火など）を行っている。（大津ヶ丘第一住宅管理組合（町内会）、230世帯）
- 6) 年1回防災訓練（AEDの操作訓練、初期消火訓練・（毛布による）タンカー制作・運搬訓練等）を行っており、また町会内に20か所位消火器設置をしている。（柏市若柴町会、542世帯）
- 7) 管理組合の理事は毎年交代することから、防災防犯は継続した活動（複数年任期）が必要と近隣のマンション管理組合や町会等と連携し、防災防犯活動を行っている。（サンパセオ新柏アネックス管理組合、87世帯）

- 8) 防災活動は、管理組合主催で起震車体験や炊き出し等を行っており、自治会としては関与していない。その他ふるさと協議会主催で4町会合同の防災訓練を行っている。また流山市と柏市にまたがる合同防災訓練にも参加している。今後、自治会で安否確認訓練を予定している。
(シティパラス柏自治会、240世帯)
- 9) 防災訓練は管理組合と町会連名で実施している。
(ソフィア柏町会、170世帯)
- 10) 管理組合が主催し毎年消防署が来て初期消火訓練などを行い、また町会が主催し10月に避難訓練を行っている。
(柏の葉キャンパス二番街町会、892世帯)
- 11) 防災訓練は消防署を呼んで炊き出しもやる。安否確認は階段の人が担当し、マグネット安否札を貼り出す訓練を年4回実施している。
(北柏ライフタウン松葉町五丁目第二町会、205世帯)
- 12) 防災訓練は年3回(うち1回は松葉地区合同防災訓練)実施しており、消防署による訓練として消火器、AEDなどを行っている。黄色い旗を使った安否確認訓練の反応は良好である。
(コープタウン北柏自治会、84世帯)
- 13) 町会独自の防災訓練を年1回消防署と連携して行っている。AED訓練や火災通報訓練、非常用発電機の使用訓練を行う。また安否確認のために各戸に黄色い旗を立てて貰っている。ふるさと協議会の防災訓練にも参加。
(北柏ライフタウン松葉町一丁目第三団地管理組合、99世帯)
- 14) 自治会としての防災訓練は年1回実施しており、消防署員に来てもらって、消火器やAEDの取り扱い訓練を行っている。
(グランビル松葉自治会、96世帯)

【備蓄、啓発活動】

- 1) K-Netを進めており、市からの補助金を備蓄品購入にあてている。
(エステート荒工山自治会、67世帯)
- 2) 町内会では防災用器具を使ってお祭り時に料理などを作り、いざと言う時に備えている。また「無事ですプレート(安否確認用)」も各戸に配布されている。また防災用井戸や発電機も備えている。
(大津ヶ丘第一住宅管理組合(町内会)、230世帯)
- 3) AED設置場所や消火器設置場所も明記している「若柴町会防災マップ」を作成し、全世帯(町会加入未加入に関わらず)に配布した。
(柏市若柴町会、542世帯)

- 4) 管理会社が消火設備（消火栓）の寿命などの管理をしている。
（サンパセオ新柏アネックス管理組合、87世帯）
- 5) 自治会と管理組合で災害対策連絡会を6名で結成。災害マニュアルを作成し配布した。毎年防災訓練も取り組んでおり、ドアにぶら下げる安否確認カードも配布している。（ビューパレー南柏自治会、87世帯）
- 6) マンションの防災マニュアルを作成。また水等の備蓄を行っている。
（柏の葉キャンパス二番街町会、892世帯）
- 7) 消火器は管理組合備品として毎年購入。
（北柏ライフタウン松葉町五丁目第二町会、205世帯）
- 8) 防災用井戸を設置している。（コープタウン北柏自治会、84世帯・
北柏ライフタウン松葉町一丁目第三団地管理組合、99世帯）

【自主防災組織】

- 1) 自主防災組織長(防災会長)と自治会長・町内会長との兼務は無い。
（柏グリーンハイツ自治会、132世帯・大津ヶ丘第一住宅管理組合
（町内会）、230世帯）
- 2) 自主防災組織長と町会長（自治会長）は兼務している。
（サルビア会、176世帯・グランビル松葉自治会、96世帯）
- 3) 自主防災組織長と町会長は兼務し、管理組合には防災管理者資格保有者が
いる。（柏の葉キャンパス二番街町会、892世帯）
- 4) 自主防災組織は管理組合に所属している。
（北柏ライフタウン松葉町五丁目第二町会、205世帯）
- 5) 自主防災組織は有る。（サンパセオ新柏アネックス管理組合、87世帯）
- 6) 自主防災組織は無いが、管理組合に防災委員がいる。
（デュリエ江戸川台自治会、119世帯）

【防犯活動】

- 1) 防犯活動は、自治会6人で、月に2回「見回りパトロール」「火の用心」
で巡回している。（コープタウン北柏自治会、84世帯）



2) 集合住宅の地域福祉活動

【お祭り、文化祭、運動会、イベント】

- 1) 文化祭、運動会などはふるさと協議会の行事に参加し、独自にはマンション中庭で夏祭りを行っている。
(ライオンズステージ常盤平自治会、330世帯)
- 2) クリスマスツリー飾り付け、お菓子配布を12月に行っている。ツリーの片付け後に役員で歳末パトロールを実施。
(デュリエ江戸川台自治会、119世帯)
- 3) ふれあい縁日を開催している。子供向け輪投げ、グラウンドゴルフ、フランクフルト・焼きそば・焼き鳥・飲み物の販売、ビンゴゲームなどがある。また、ふるさと協議会主催の運動会に参加している。
(柏グリーンハイツ自治会、132世帯)
- 4) 2018年より敬老会を実施。(エステート荒工山自治会、67世帯)
- 5) 毎年8月に開催される夏祭りは、各世帯と隣接する一戸建てにも引換券を配布し、交流を図っている。尚、高齢化に伴い、最近は専門店に依頼している。(サルビア会、176世帯)
- 6) 団地夏祭り(町内会発足のきっかけであり、永年継続)、新春餅つき大会、観桜会などの行事に加え、七夕飾り、クリスマス飾り、門松作り、雛祭り、鯉のぼりと季節の行事を行っている。
(大津ヶ丘第一住宅管理組合(町内会)、230世帯)
- 7) 町会行事として「桜まつり」「餅つき大会」を行っている。また、ふるさと協議会主催の「防災訓練・たなかっ子祭り」「田中地区市民運動会」「田中地区凧あげ大会」に参加している。(柏市若柴町会、542世帯)
- 8) 自治会設立直後より夏祭りを開催し、33年間継続している。住民(自治会設立メンバーが中心)の積極的な協力で、焼き鳥、タコ焼き、焼きそばなどを作って提供している。また子供神輿も実施し、他地域に住む孫たちや近隣の人たちも楽しみに来ている。また「わらいヨガ」など健康維持の催しを集会場で開いている。(シティパラス柏自治会、240世帯)
- 9) クリスマスに電飾を施している。(ソフィア柏町会、170世帯)



ふれあい縁日会場

- 10) 二番街まつりや田中みこし祭りを行っている。子どもみこしには多くの子どもが参加する。お祭りの準備や運営は、町会だけでは負担が大きく、管理組合に手伝ってもらっている。
(柏の葉キャンパス二番街町会、892世帯)
- 11) ふるさと協議会主催のふるさと祭りに参加するため、「お祭り参加実行委員会」を設立し、会員にファミリー券を出している。
(北柏ライフタウン松葉町五丁目第二町会、205世帯)
- 12) ふるさと協議会の夏祭りに参加している。
(グランビル松葉自治会、96世帯)

【サロン活動、おしゃべり会】

- 1) マンションのコミュニティ形成を目的とした「デュリエオープンサロン」を管理組合との共催で開催している。
(デュリエ江戸川台自治会、119世帯)
- 2) 毎月第一火曜日に開催している「サロン荒久山」に補助金を出している。
(エステート荒工山自治会、67世帯)
- 3) サルビア会主催の『ふれあい』サロンと『お喋り会』がある。
(サルビア会、176世帯)
- 4) 有志による「互助会」で、高齢者の情報共有の場が持たれている。互助会のメンバーは10名程度であり、管理組合は特に関与していない。
(サンパセオ新柏アネックス管理組合、87世帯)
- 5) 高齢者対応の生活支援「にっこりサポートシティプラス」をスタートした。
(シティプラス柏自治会、240世帯)
- 6) 管理組合と自治会が補助をして、高齢者の安否や引きこもり対策で有志によるサロン会を毎月第3月曜日に開催。「ヨガ」「音楽」「バイオリン演奏会」「体操」などを行っている。(ビューパレー南柏自治会、87世帯)
- 7) 「ぬくもり会(サロン)」を第3日曜に行っている。ボランティアが給食の世話をしており、食事、カラオケを行う。
(北柏ライフタウン松葉町五丁目第二町会、205世帯)
- 8) 3町会合同で組織している高齢者クラブがある。自治会の下部組織ではあるが、独立して活動している。(コープタウン北柏自治会、84世帯)
- 9) ふるさと協議会の支え合い活動に参加している。
(北柏ライフタウン松葉町一丁目第三団地管理組合、99世帯)

【サークル、親子会支援】

- 1) ガーデンサークルなどがあり、助成金を出している。
(ライオンズステージ常盤平自治会、330世帯)
- 2) 趣味を生かした住民個人主催の囲碁クラブほか計7つのサークルが誕生。
(サルビア会、176世帯)
- 3) 町内会の協力団体である「婦人の会」は行事での調理支援や趣味の活動を、「ご近所福祉の会」は高齢者福祉活動、「ふれあい広場きずな」は団地住民のふれあいの場づくりとして囲碁や将棋、マーじゃん、大正琴などのサークル活動の場を設置している。
(大津ヶ丘第一住宅管理組合(町内会)、230世帯)
- 4) 親子会は、60名程度の中学生、小学生とその親が参加。運営は親に任せている。新たに転居した世帯が親子会に入りたいと町会に加入することもある。(柏市若柴町会、542世帯)
- 5) 有志による「ゆうゆうプラス」が企画し、バス旅行や高齢者のお話会、スポーツ吹き矢、健康体操などを開催しており、自治会から5万円/年の資金援助をしている。(シティプラス柏自治会、240世帯)
- 6) 小動物を飼う人達の動物クラブや、管理事務所を活用したおやし会、料理会、ゴルフ会、子供の居る住人で組織している子供会が活動している。またサロンも独自に開催されている。(ソフィア柏町会、170世帯)
- 7) 居住者によるサークルには助成金を出している。
(柏の葉キャンパス二番街町会、892世帯)
- 8) 自治会内に「吹き矢」と押し絵・挿絵など「モノづくり」の同好会がある。更に多くの趣味の会があり「踊り」「グランドゴルフ」「健康マーじゃん」「カラオケ」「シネマ鑑賞会」「ウォーキング」「1泊旅行」「日帰りツアー」などを行っている。(コープタウン北柏自治会、84世帯)



3) 集合住宅の環境美化活動

【ごみ集積所管理】

- 1) 専用のゴミ集積所があり、管理は施設管理会社が行っている。居住者は市の指定日にとらわれず随時廃棄可能。
(ライオンズステージ常盤平自治会、330世帯)
- 2) ごみ集積所管理はURが行っている。資源ゴミの市からの報奨金を、各家庭にゴミ袋で還元している。(エステート荒工山自治会、67世帯)
- 3) ごみ処理や環境整備(植栽など)は管理組合の範疇となっている。
(大津ヶ丘第一住宅管理組合(町内会)、230世帯)
- 4) ゴミ集積所管理は、管理人が月～金まで常駐しており対応する。
(サンパセオ新柏アネックス管理組合、87世帯)
- 5) ゴミ集積所の管理は、管理組合が業者を使って管理から清掃まで行っている。
(シティプラス柏自治会、240世帯)
- 6) ゴミ集積所管理は管理会社が行っており、町会は関与していない。
(柏の葉キャンパス二番街町会、892世帯)
- 7) ゴミ集積所管理は管理組合が行っているが、資源ゴミ収集日は自治会の担当が立ち会い、分別をしっかりと行っている。
(グランビル松葉自治会、96世帯)

【様々な環境美化活動】

- 1) 地域の「ゴミゼロ運動」に参加
(ライオンズステージ常盤平自治会、330世帯・サルビア会、176世帯)
- 2) クリーンデー作業として、年4回の清掃、草取りを実施。
(北柏ライフタウン松葉町五丁目第二町会、205世帯)
- 3) 資源ゴミなどの問題は「情報ノート」で書き送りしている。
(コープタウン北柏自治会、84世帯)
- 4) JS(公団の子会社)に清掃業務(秋の枯葉の清掃はこまめに行って貰っている)の委託を行っている。
(北柏ライフタウン松葉町一丁目第三団地管理組合、99世帯)
- 5) 自治会としては、草取りは3回/年、行っている。
(グランビル松葉自治会、96世帯)

5. アルバム

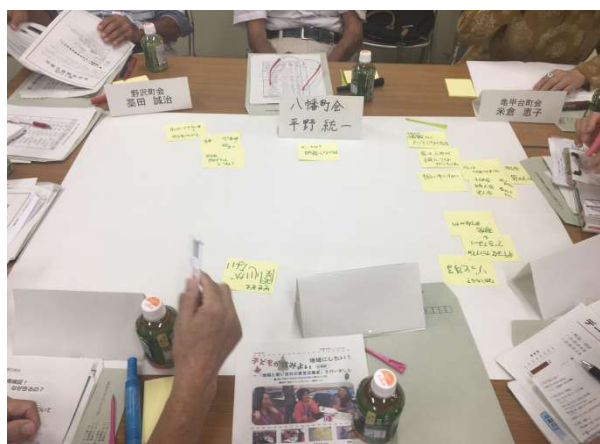
第10回町会等情報交換会（令和元年10月4日）



松葉近隣センターで開催されました



多くの課題が出されました



真剣に意見を出し合いました



賑やかな交流会

第11回町会等情報交換会（令和2年1月31日）



沼南近隣センターで開催されました



討議中心で進みました



解決の糸口を見つけましょう



討議内容を発表しました

取材先の各町会等役員の皆さま



ライオンズステージ常盤平自治会
大岩前理事長 菊池自治会長



デュリエ江戸川台自治会
林会長



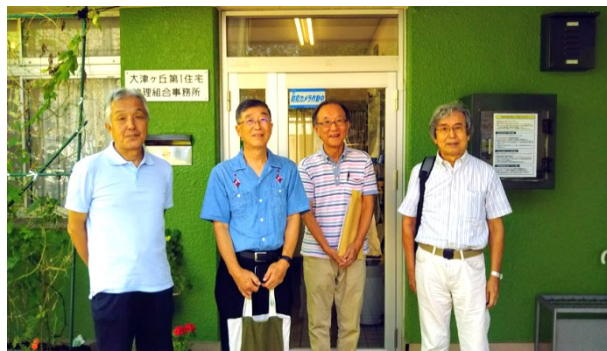
柏グリーンハイツ自治会
松丸自治会長 石川副会長
原田副会長



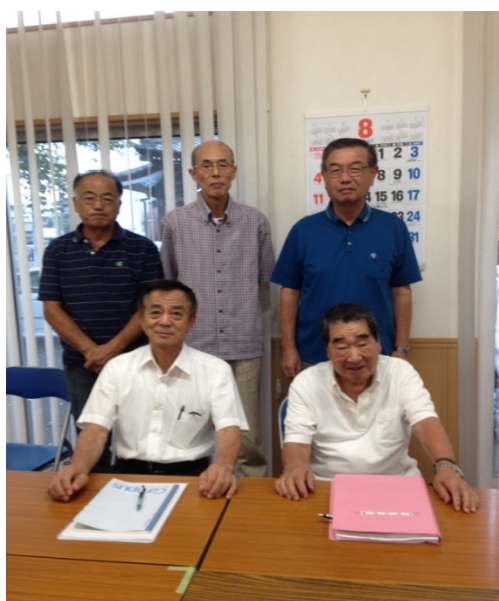
エステート荒久山自治会
鈴木会長、牧野副会長、梶谷書記



サルビア会 齋藤会長



大津ヶ丘第一住宅町内会
上本管理組合理事長 佐藤会計
尾上会長 荻野副会長



柏市若柴町会
富澤副会長 岡本副会長 村山会計
増田会長 根本副会長



サンパセオ新柏アネックス管理組合
笠原副理事長 古田理事長



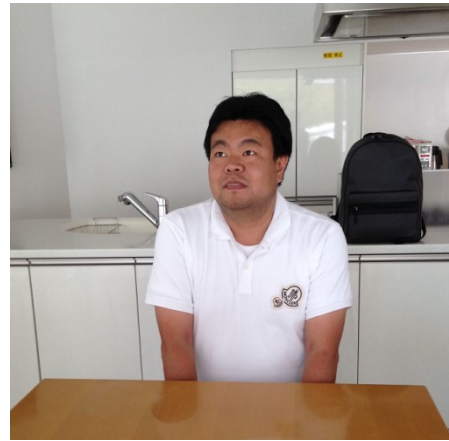
シティパラス柏自治会
根本副会長 星川会長



ソフィア柏町会
森田会計 山浦会長
鮫田副会長 森川理事



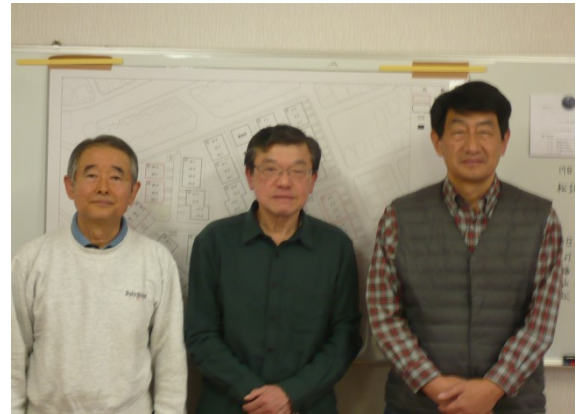
ビューパレー南柏自治会
井出会長はじめ役員のみなさま



柏の葉キャンパス二番街町会
山境会長



コープタウン北柏自治会
笹本会長はじめ役員の皆さん



北柏ライフタウン松葉町
1丁目第3団地管理組合
小原理事 伊納理事長
明井副理事長・自治会長



グランビル松葉自治会
会長 染谷 会長 (順不同)
会計 村井 会計
渉外 藤村 渉外担当
広報 金山 広報担当
連絡 松下 連絡担当
防災 岩崎 防災担当



6. 資料編

1) お役立ち事業（補助金等）

- ①行政連絡業務交付金
- ②掲示板設置等補助金
- ③自主防災組織設立補助金
- ④防犯灯維持費補助金
- ⑤防犯灯設置費補助金
- ⑥ふるさとセンター整備事業補助金
- ⑦地域活動支援補助金（プラステン）
- ⑧資源回収報償金



上記は以下または右をご参照下さい。

- <http://www.kyodoukai.jp/operation/business/subsidy>
（こちらの中段の「各申請書・マニュアル」をご覧ください。）

2) 窓口案内

- ①柏市 地域づくり推進部 地域支援課

電話番号：04-7167-1126 FAX：04-7167-8103

ホームページ：以下または右をご参照下さい。

- <http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/053000/index.html>



- ②柏市地域協働を考える会

メール：info@kyodoukai.jp

ホームページ：以下または右をご参照下さい。

- <http://www.kyodoukai.jp/>



3) 参考資料（各 URL または右をご参照下さい）

- ①柏市町会等一覧（以下の該当部分をご覧ください）

- <http://www.kyodoukai.jp/link>



- ②ふるさと協議会連合会（以下の該当部分をご覧ください）

- <http://www.kyodoukai.jp/link>



- ③柏市町会等活動事例集（平成 27～令和元年度）

- <http://www.kyodoukai.jp/operation/case/>



- ④柏市町会、自治会、区など 役員体験談

- <http://www.kyodoukai.jp/operation/voice/>



7. 町会等情報交換会、取材活動の紹介

平成27年度より、柏市地域支援課と柏市地域協働を考える会の協働事業として「町会等情報交換会」をスタートしました。各町会等で工夫や努力をしている内容を情報共有し、参考にして頂く目的で開催しています。

町会等の役員の方々と、市役所職員、柏市地域協働を考える会メンバーで、共通の課題を出し合い、解決策を探るため、様々な情報交換を行いました。今まで、話し合ったテーマは以下です。

平成27年度	第1回	町会、自治会、区等への加入促進策
	第2回	加入促進策・脱退抑制策
	第3回	どうする町会等の運営や高齢化への対応
平成28年度	第1回	若い人の町会等参画（行事参画，役員登用） ・グループワーク・ディスカッション
	第2回	若い人の町会等参画（行事参画，役員登用） ・我孫子市笹山町会事例紹介
平成29年度	共通テーマ	地域の高齢化に向き合う
	第1回	高齢化に伴う課題とは ・高齢者支援課より、柏市の実情説明
	第2回	元気な高齢者が住む地域づくり ・福祉活動推進課より、柏市の戦略説明
平成30年度	共通テーマ	楽しく町会等活動を行うために
	第1回	スムーズな町会運営を行なうために ・柏ビレジ自治会、柏市ひばりが丘町会と パネルディスカッション
	第9回（通算表記に変更しました）	町会運営のスマート化を目指して ・三俣町会、北柏町会的事例紹介
令和元年度	共通テーマ	再検証！ 町会等は、なぜ在るの？
	第10回	・柏市の地域活動への取りくみ説明 （松葉近隣センターで開催）
	第11回	・柏市の地域活動への取りくみ説明 （沼南近隣センターで開催）

「町会等情報交換会」の内容も、本事例集に掲載しています。詳細内容は、柏市役所のホームページから閲覧できますので、ご参照下さい。

また、柏市地域支援課と柏市地域協働を考える会では、各町会等の活動を取材させて頂き、今までに85町会等の貴重な情報を平成27～令和元年度の各年度の事例集に掲載させて頂きました。

8. インタビューをおえて

1) 柏市地域協働を考える会の所感

まず、インタビューに応じて頂いた各町会、自治会等の役員の皆様には、大きなご協力を頂き、感謝申し上げます。ありがとうございました。

今回は特に集合住宅の町会、自治会の役員の皆様より、設立の背景や管理組合との関係、活動内容、課題をお聞きしました。そのご苦労やご努力、活動の目的、楽しみをまとめました。

本内容を、他の地域でご努力されている町会等の役員の皆様と情報共有し、是非、地域活動のご参考にして頂きたいと思えます。また町会や自治会を設立していない集合住宅の皆さんへもお伝えし、設立の促進に活用していきたいと思えます。

集合住宅（分譲）には、施設管理を主とした管理組合があります。町会等設立することにより住民同士のコミュニティが活性化される一方、2つの組織を運営するたいへんさもあり、うまく連携して運営していく大切さを感じました。

また、新たな集合住宅ができた際には、スムーズな地元町会等加入もしくは新たな町会等設立には、地元町会等のご理解やご支援があればこそ実現できることが分かりました。

各町会等の横の連携を強め、楽しく、安心して住める地域づくりに、私たちも、皆様と一緒に考えていきたいと思えます。

2) 連絡先

柏市地域協働を考える会 事務局（深津英雄）

電話番号/FAX：04-7174-2483

メール：info@kyodoukai.jp

楽しい地域活動のコツ

- 1) 活動3割、楽しみ7割
- 2) 人と接することを楽しむ
- 3) 深追いしない
- 4) 寛容のこころ